

[ブラウザで開く](#)

2024年 / No.2

## 公募



© iStock

### AIポスドクネットワーキングツアー「AIにおける安全性とセキュリティ」

【締切：2024/02/25】今年もドイツ学術交流会（DAAD）による、世界中のポスドクおよび博士課程の学生を対象としたAIポスドクネットワーキングツアーの応募受付が開始いたしました。2024年4月15日（月）～19日（金）に開催される今回のAIポスドクネットワーキングツアーの重点テーマは「AIにおける安全性とセキュリティ」です。本フェローシップにはVirtual Networking Weekと1週間の旅費が含まれており、ドイツ全土から集まった第一線の研究者や研究機関と個別につながる機会が多く提供されます。

[詳細](#)

© iStock.com/fizkes

### 第2回日独フェローシッププログラム

【締切：2024/03/8】ドイツに本部を置く非営利団体 International Journalists' Programmes /IJPは2024年、経済、地政学、環境・エネルギー・気候政策、新技術に焦点を当てた日本のみを対象とした第二回目となるフェローシップ・プログラムを提供します。本プログラムでは日本から5名、ドイ

ツから5名のジャーナリストが、それぞれの国で2ヶ月間の滞在機会を得ることができます。

詳細



© DWIH/iStock/Cecilie\_Arcurs

## 2024年度「エネルギー・環境分野における革新的技術の国際共同研究開発」

【締切：2024/03/26日本時間正午】国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）は、2024年度「エネルギー・環境分野における革新的技術の国際共同研究開発」に係る委託先を一般に広く募集しています。本事業では、海外と連携し、2040年以降の実用化につながる新たな革新的エネルギー・環境技術を産み出していくイノベーションの創出を図ることが目指されています。日本の研究機関・大学等（企業が参加する産学連携体制も可）と、諸外国・地域の研究機関・大学等との国際共同研究開発が対象で、研究開発の実施期間は最大3年です。

詳細



© DAAD Tokyo

## DAAD短期奨学金

【締切：2024/04/03】ドイツ学術交流会（DAAD）はDAAD奨学金プログラムのうち「研究奨学金(短期)」、「大学教員・研究者のための研究滞在」、「DAAD元奨学生の再招待」への応募を4月3日（水）まで受け付けています。いずれのプログラムも給付型で返済の必要はなく、4月3日（水）が締切となります。

詳細



## DLR: Space up your Life – Innovations for a smarter Earth and Space

【締切：2024/04/23】ドイツ航空宇宙センター（DLR）の

German Space Agencyが欧州宇宙機関（ESA）、エアバス社、OHB社と協力して主催する国際的な技術革新コンテスト INNOspace Mastersは、ドイツとヨーロッパの次世代宇宙開発に新たな原動力を与えるため、他産業から宇宙産業（スピンイン/新宇宙）、または宇宙産業から他産業（スピンオフ）への技術や専門知識の移転のアイデアを促進します。応募は世界中のあらゆる規模の企業、スタートアップ、研究機関、大学、そして個人を対象としています。

[詳細](#)

© iStock

## DWIH New York: Science Diplomacy in an Era of Technological Disruption (CFC)

【締切：2024/03/08】 DWIHニューヨークでは、"Science Diplomacy in an Era of Technological Disruption" (仮題)と題する出版を予定しており、300ワード以内のアブストラクトを募集しています。また2024年5月10日にニューヨークでハイブリッド・オーサー・ワークショップも開催される予定です。

[詳細（英語）](#)

© DWIH Tokyo/iStock.com/Petmal

## DAAD Green Hydrogen Fellowships

【締切：2024/04/10】 DAAD Green Hydrogen Fellowships DAADによるGreen Hydrogen Fellowshipsでは、ドイツでグリーン水素関連の研究、調査、インターンシップを行いたい日本の若い人材に奨学金を提供しています。修士課程の学生には正規留学・交換留学、修士論文、またはインターンシップのための奨学金、博士課程の学生には研究滞在またはインターンシップのための奨学金、ポスドクの方には研究滞在のための奨学金が提供されます。博士課程およびポスドクの方は通年応募可能で、修士課程への応募は2024年2月12日から4月10日まで受け付けています。

[詳細](#)

## イベント



© DWIH/iStock.com/xavierarnau

### Germany's Capital Region – The Core of Energy Transformation (2月27日、東京)

ドイツ・ブランデンブルク州、ベルリン州、メクレンブルク＝フォアポメルン州は、エネルギー転換と水素エコシステム開発のパイオニアであるだけでなく、当該分野の革新的な企業や研究機関の本拠地でもあります。本イベントでは、再生可能エネルギー、エネルギー貯蔵、水素分野の日本企業や研究機関を招いてネットワーキングイベントおよびレセプションが開催されます。

[詳細・参加登録](#)



© GettyImages

### Pioneering Industry 4.0 Technologies & Smart Robotics (2月29日～3月1日、オンライン)

アーヘン工科大学のResearch institutes of Information and Automation Systems (IAT)と東京工業大学の超スマート社会卓越教育院 (WISE-SSS) はDWH東京後援のもと、未来の産業とイノベーションをテーマとしたシンポジウムを開催します。WISE-SSSからはスマートロボティクス、スマートモビリティ、AI、量子技術、IATからは生産施設のライフサイクル全体を通じてエンジニアリング、最適化されたプロセス制御、プラント管理を包括的にサポートするための情報コンセプトなどが紹介されます。

[詳細・参加登録](#)



© DWIH Tokyo/iStock/ipopba

### ワークショップ：人間と機械のインタラクションにおける関係性 (3月14日、東京)

人間と機械のインタラクションは、関係性形成に達するの  
か？ヒューマン・マシン・インタラクションに関する今回の

イベントでは、人間とロボット、アバター、機器との関係構築の見地を示します。基調講演では、社会心理学、メディアサイエンス、コンピューターサイエンス、エンジニアリングの研究が紹介されます。ディスカッションでは、人間とテクノロジーの相互作用や関係において、愛着や信頼が果たす役割について考察します。ワークショップに参加して知見を深め、専門家や参加者と交流し、ネットワークを広げてみませんか。

[詳細・参加登録](#)



© DWIH/iStock/Cecilie\_Arcurs

### Circular Building Practices : A Japanese-German Perspective (3月18～19日、東京)

建設部門の変革は、今後数年間の大きな課題のひとつです。本シンポジウムでは材料調達、部品開発、建設設計、建設順序、建物利用、そして最終的には建物の解体に関する革新的なプロセスが発表・議論されます。実践的かつ多文化的な観点から企画された本イベントでは、研究成果や革新的な建設方法が、日本とドイツの現地の状況にどのように移行できるかが実証されます。

[詳細・参加登録 \(英語\)](#)



© iStock

### Cosmopolitan and Global Citizenship Education in Times of Crisis (3月25～26日、東京)

本ワークショップは世界の困難な状況に対応するための教育と人間形成について、コスモポリタン教育とグローバル・シチズンシップ教育の視点から議論し、コスモポリタン教育とグローバル・シチズンシップ教育の可能性と限界を浮き彫りにすることを目的としています。今回で5回目となるドルトムント大学と京都大学の共同研究ワークショップでは、2日間にわたってプレゼンテーション、グループディスカッション、全体でのディスカッションが行われます。

[詳細・参加登録](#)



© DWIH Tokyo/iStock.com/gorodenkoff

## Unveiling Innovations in Industry 4.0 & Reasoning for Intelligence in Productions (3月6日、オンライン)

アーヘン工科大学のResearch institutes of Information and Automation Systems (IAT)と大阪大学の産業科学研究所

(ISIR) はDWIH東京後援のもと、未来の産業とイノベーションをテーマとしたシンポジウムを開催します。大規模なデータセットから機械学習の手法を探求し、生産設備のライフサイクル全体を通して、エンジニアリング、最適化されたプロセス制御、プラント管理を包括的にサポートするための情報コンセプトが紹介されます。

[詳細・参加登録](#)



© DAAD Tokyo / DWIH Tokyo

## Save The Date: German Research Fair – ドイツ研究フェア (4月11～12日、オンライン)

DAAD東京事務所・DWIH東京がオンラインで開催する「German Research Fair—ドイツ研究フェア」に参加して、大学や研究機関、助成機関の担当者と直接話してみませんか？資料のダウンロードや各種オンラインセミナーへの参加、大学や研究機関の担当者と1対1のチャットでのやり取りが可能です。参加登録は3月上旬に開始予定です。

[詳細](#)

## 最新情報



### How to apply for a PhD in Germany – Online course

Thank you for your interest in our online course. Please check the course content and the course objectives in the course description. You will find all the information you need to apply for the course.

In this course you will learn about:

- How to find a doctoral position
- Application procedures and the role of a research supervisor
- The structure of the German research landscape
- How to write a research proposal

We wish you good luck and productive learning!



© DAAD

## オンラインコース：How to apply for a PhD in Germany

ドイツで博士号を申請するには？このオンラインコースでは、博士課程のポジションのを見つけ方や応募条件・応募書類

の書き方、ドイツの研究事情、指導教員の探し方などについて英語で学べます（修了まで約6～9時間）。まずはアカウントを作成してスタートしてみませんか。

[詳細（英語）](#)

SNSフォローはこちらから！



[dwh-tokyo.org](http://dwh-tokyo.org) [Unsubscribe](#) [Feedback](#) [Subscriptions](#)



Deutscher Akademischer Austauschdienst  
German Academic Exchange Service



Federal Foreign Office

当メーリング発信元：

ドイツ 科学・イノベーションフォーラム 東京（ドイツ学術交流会東京事務所内）

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館4F

MStV § 18 Abs. 2 に基づく責任者：Dr. Kai Sicks

ドイツ学術交流会

Deutscher Akademischer Austauschdienst e.V.,  
Kennedyallee 50, 53175 Bonn

Tel.: +81 (0)3-6807-4340

Fax: +81 (0)3-3582-5554

E-Mail: [info@dwh-tokyo.org](mailto:info@dwh-tokyo.org)

Internet: [www.dwh-tokyo.org](http://www.dwh-tokyo.org)

**ドイツ学術交流会（DAAD）はドイツの大学と学生組織による協会であり、ドイツ外務省から資金提供を受けています。**

著作権所有 登記社団ドイツ学術交流会

当メーリングの内容は著作権により保護されています。転載を禁じます。当会の事前承諾なく本文または画像の全部または一部を複製することはできません。

本部：

ボン（ドイツ）

ボン地方裁判所 商業登記裁判所VR 2107に登記

編集：

ドイツ 科学・イノベーションフォーラム 東京（DWH 東京）

責任の所在に関する通告：

当会は第三者が運営するいかなるウェブサイトのコンテンツに関しても責任を負うことはありません。コンテンツの責任はあくまでも第三者が負います。